



増山 美佳  
増山&Company  
代表社員社長

## 世界中の同志に恵まれて Business as a Force for Good

31年前、フランス・パリ郊外のフォンテーヌブローの森の近くにあるINSEADにて無事MBAを取得しました。当時は女性比率がまだ2割弱で、卒業生女性全員で撮ってもらいました。留学前に日本銀行で得た知識や経験に加え、英語も結構得意(幼少期に英国と米国に滞在)という過信から当初は甘く見ていたのですが、1学期の成績を見て何かの間違いかと真っ青になり、さまざまな誘惑に負けないようにキャンパス内に引っ越しました。世界中から集まってきた好奇心旺盛なメンバーに揉まれ、お互いに得意分野で助け合いながら勉学に勤しんだのは良い思い出であり、人生の大きな節目の一つです。

授業は基本的に英語で行われ当時の教材のケーススタディーはほとんど米国产ですが、教授陣は欧州各国、中東アフリカ、アジア、そして米国と、生徒と共に多国籍で、米国产の教材をどう料理して解釈するのか、教える方も学ぶ方も

侃侃諤諤で、真のグローバルは生半可なところでは収まりません。授業の後、夜中24時過ぎまでワインを楽しんでいたとしても、朝8時30分の授業にはシャキッとした頭で、100～200ページの事前資料を読み込んだ上で討議に参加します。気力と知力は体力があっこそ発揮できる、という痛い目に何度か遭い、その後の25年に及ぶ多国籍企業での活動の礎となりました。もともと人に興味があり、交流を深めることが好きな私でしたが、INSEAD留学と直後パリにて欧州最大のIT企業の国際マーケティングダイレクター就任で、磨きがかかりました。

リーダーシップ、コーポレートガバナンスに関する分野で、経営人材の育成や組織変革、取締役会の機能強化に切磋琢磨する日々ですが、今日も世界のどこかで同志が活躍していることが心の支えで、皆とはWhatsAppなどでつながっています。



一番後列右窓ガラスの前が筆者



一番左が筆者